



1億円の重さ

学校のホームページはこちらから →



6年生を対象に租税教室を行いました。毎年行っていますが今年は鳥栖市役所から2名お越しいただきました。うちお一人は国税庁でのご勤務を経験された方でした。お話の中で「〇〇税」というように税がつくものを書いてもらい」といった感じで知っている税金について詳しく説明をされていました。そして一番興味があったのが、1億円のジュラルミンケースでした。1億円なんでもちろん見たことがありません。当然、持ったこともありません。しかし・・・子どもたちの反応はクールで「意外と軽い」だったようです。大人の感覚で1億円は実際の重さとは別に「価値」まで含んでいるので重たく感じます。子どもたちもこれから大人になり、たくさんの税金を払うようになって初めて、「1億円の重さ」を実感することでしょう。



まだまだ危険

夏休みと比べるとすいぶん涼しくなりましたが、昼間の運動場はまだまだ危険です。学校では写真のような器具を使ってWBGT（暑さ指数）を測って対応しています。油断して水分を取らなかったり、休憩を取らずに遊んだりしていると熱中症になってしまいます。学校でも引き続き熱中症対策を取っていきます。ご家庭では毎朝の水筒の準備、大変かと思いますが、ご協力お願いします。

また、先日すぐーるでも配信していますが、こんな時期にインフルエンザが流行してきているようです。北小での感染はまだ聞いていませんが、県内でもすでにインフルエンザによる学級学年閉鎖も出ているようです。熱中症とともに、感染症対策も必要です。手洗い、うがい、十分な睡眠と規則正しい食事など、基本的な感染症の対策にもご協力ください。



校長のひとこと

久しぶりに発見！ 昼休みが終わり子どもたちが教室に帰ったあと、バックネットの横のベンチに水筒が残っていたので取りにいくと、このような作品を発見しました。昼休みにここで何が行われていたのでしょうか。想像するに、あるお店が開かれていたのでしょうか。この作品の正体は・・・「ピザ？」「アクセサリ？」それとも「おすし？」。今となっては不明です。そういえば、水筒を取りにきたのは女の子。このお店の責任者だったのかも^^ 聞けばよかった（涙）

